

# Cubby

Webアプリケーションのためのシンプル  
なフレームワーク

BABA Yasuyuki  
<baba@nulab.co.jp>

# 自己紹介

- 馬場保幸 (ばば やすゆき)
- 株式会社ヌーラボ (<http://www.nulab.co.jp>)

# 本日のアジェンダ

- Cubbyって何？
- Cubbyを使うと幸せになるポイント
- Maven2と連携した簡単なデモ

# Cubbyって何？

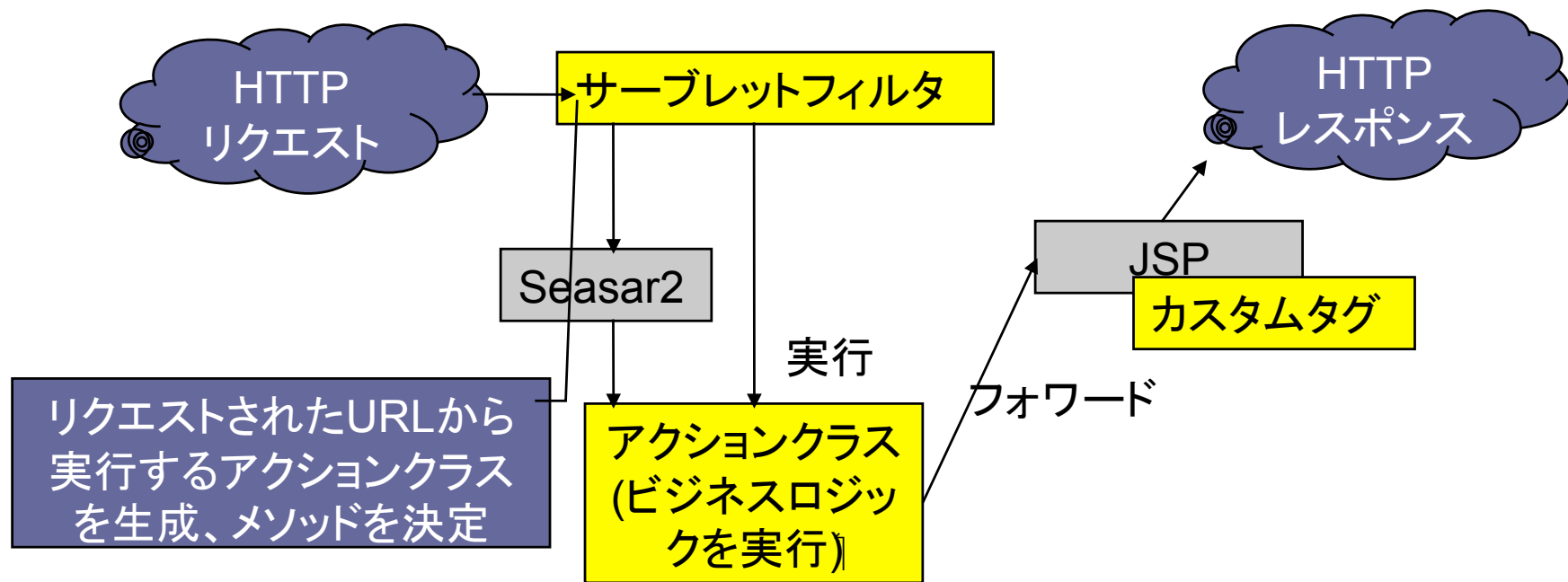
- JavaでWebアプリケーションを開発するためのシンプルなフレームワーク
- 現在のバージョンは0.9.2
  - 近日中の1.0リリースを目指して、seasar.orgのsandboxで開発中
- Cubby = 小さな整理箱

# Cubbyって何？

- <http://cubby.sandbox.seasar.org/>



# アーキテクチャ



# Cubbyを作った理由

- Strutsの設定ファイルにうんざり
- きれいなURIのアプリケーションを作りたい
- 作りたかったから

# 習得が簡単

Cubbyを使うと幸せになれるポイント その1



# HTMLに近いJSPカスタムタグ

- Strutsの場合

```
<html:text property="userName" />
```

```
<html:select property="type">
```

```
  <html:optionsCollection
```

```
    property="choices"
```

```
    value="id"
```

```
    label="name" />
```

```
</html:select>
```

# HTMLに近いJSPカスタムタグ

- Cubbyの場合

```
<t:input type="text" name="userName" />
```

```
<t:select name="typeId"  
  items="${action.todoTypes}"  
  labelProperty="name"  
  valueProperty="id" />
```

- HTMLタグに近い構文なので、直感的

# JSPカスタムタグの種類が少ない

- カスタムタグは5つです。
  - t:form
  - t:input
  - t:select
  - t:textarea
  - t:token
- 種類が少ないので、覚えることも少ない

# 設定ファイルいらず

Cubbyを使うと幸せになれるポイント その2

# メタ情報の記述

- Strutsの場合
  - 設定ファイル struts-config.xml にまとめて記述

```
<form-beans>
  <form-bean
    name="todoForm"
    type="example.form.TODOForm" />
</form-beans>
<action-mappings>
  <action
    path="/todoEdit.do"
    type="ex.action.TODOEditAction"
    name="todo">
    <forward name="success" path="/todo/edit.jsp" />
  </action>
</action-mappings>
```

# メタ情報の記述

- Cubbyの場合

- アノテーションを用いてアクションクラスのメソッドに記述

```
public class TodoAction extends Action {
    public ValidationRules editValidation =
        new DefaultValidationRules("todo.") {
            @Override
            public void initialize() {
                add("userId", new RequiredValidator());
                ...
            }
        };
    @Validation(rules="editValidation",
        errorPage = "/todo/edit.jsp")
    public ActionResult edit() {
        ...
        return new Forward("/todo/confirm.jsp");
    }
}
```

# アノテーションの種類

- @Path
  - ・アクションにアクセスするためのパス(URL)
- @Accept
  - ・アクションが受け付けるHTTPメソッド(GETやPOSTなど)
- @Form
  - ・リクエストパラメータを指定するためのオブジェクト(デフォルトはアクション自身)
- @Validation
  - ・バリデーションを行うオブジェクト
- ソースコード上に記述するため、ソースコードを見るだけでどのような動作をするかが明確になる

# きれいなURI

Cubbyを使うと幸せになれるポイント その3



http://d.hatena.ne.jp/m-hashimoto/  
20071231/



# http://ja.wikipedia.org/wiki/REST



# https://backlog.backlog.jp/view/ BLG-35

Backlog | 課題の表示 - Windows Internet Explorer

https://backlog.backlog.jp/view/BLG-35

Google

Google C rest 検索 ブックマーク PageRank ブロック数: 152 チェック 翻訳 設定

Backlog | 課題の表示

ホーム 課題の検索 課題の追加 Wiki

ダッシュボード

検索

### 課題の表示

検索に戻る(222 / 251) [BLG-24] guestユーザの個... [BLG-68] 日時、週時のサマリー...

ファイルを添付

**要望 BLG-35** | 登録日: 2005/07/01 05:29:59 | 期限日: -

#### Wiki機能

種別	要望	優先度	中
カテゴリー	アプリ	完了理由	対応済み
発生バージョン		状態	完了
マイルストーン	R2005-10-24	担当者	あがた@ヌーラボ

#### 状態の変更

状態: 完了

#### 変更履歴

- 2005/07/01 05:29:59 新規作成  
ゲスト
- 2005/07/01 05:30:00 未対応  
ゲスト
- 2005/10/24 21:16:21 完了  
あがた@ヌーラボ

ページが表示されました

インターネット | 保護モード: 有効

100%

# Cool URI

- Cool URI
  - <http://www.w3.org/Provider/Style/URI.html>
  - <http://www.kanzaki.com/docs/Style/URI.html>
- 一意のリソースを表すURI
- ウェブサイトを構築する際には、きれいなURIを設計することが重要
- なにせ気持ちがいい

# mod\_rewriteの場合

- httpd.conf

```
RewriteRule ^\./todo\./([0-9]+)? /todo.do?id=$1
```

# Ruby on Railsの場合

- **config/routes.rb**

```
ActionController::Routing::Routes.draw do |map|  
  map.connect '/todo/:id',  
    :controller => "todo", :action=> "show"  
end
```

# Cubbyの場合

- アノテーションを用いてアクションクラスのメソッドに記述していく

```
// http://example.com/todo/1  
public class TodoAction extends Action {  
    public String id;  
    @Path("/todo/{id}")  
    public ActionResult show() {  
        System.out.println(id);  
    }  
    // 正規表現も使えます  
    // @Path("{id, [0-9]+}")  
}
```

# そのほか便利な機能

Cubbyを使うと幸せになれるポイント その4



# Mayaaとの連携

- HTMLテンプレートエンジンMayaaと連携することもできる

- login.html

```
<form id="form">
```

```
ユーザID:<input id="userId" type="text" name="userId" />
```

```
パスワード:<input id="password" type="password"
  name="password"/>
```

```
</form>
```

- login.mayaa

```
<t:form m:id="form" action="${contextPath}/todo/login/
  process" method="post" value="${action}"/>
```

```
<t:input m:id="userName" type="text" name="userName" />
```

```
<t:input m:id="password" type="text" name="password" />
```

# Maven2との連携

- Maven2 Archetype
  - プロジェクトのひな形を作成する仕組み
  - Strutsのblank.warやRailsのrailsコマンドのようなもの
  - Cubbyによる**実際に動作するプロジェクト**が生成される
    - Cubbyが依存するライブラリが設定されたpom.xml
    - 基本的なパッケージ構成のディレクトリ
    - Hello World

# Maven2との連携

- ここで、実際にプロジェクトを作成してみます。

```
$> mvn archetype:create
```

```
-DgroupId=(作成するプロジェクトのグループID 例:com.foo.bar)
```

```
-DartifactId=(作成するプロジェクトのアーティファクトID  
例:barapp)
```

```
-Dversion=(作成するプロジェクトのバージョン 例:1.0-SNAPSHOT)
```

```
-DarchetypeGroupId=org.seasar.cubby
```

```
-DarchetypeArtifactId=cubby-archetype
```

```
-DremoteRepositories=http://maven.seasar.org/maven2/
```

```
$> mvn eclipse:eclipse
```

```
$> mvn tomcat:run
```



Cubbyは . . .

まとめ

# Cubbyは

- シンプルで習得が容易です。
- きれいなURIが得意です。
- まずは、1度触ってみてください。

# 今後の予定

- Maven2との連携
  - URI一覧などのドキュメント出力
  - Scaffold
- サンプルアプリケーションの充実
- シンプルであり続けること

# ありがとうございました

- ご意見、ご要望をお待ちしております。
  - <https://ml.seasar.org/mailman/listinfo/cubby-user>